

2008年度 国立科学博物館

中高生・アフタースクールプログラム

活動
紹介



国立科学博物館(科博)では、中高生を対象に「アフタースクールプログラム」を実施しています。

アフタースクールプログラムは日曜祝日、休業期間等に博物館で行う、講義・実習・現地見学・議論・プレゼンテーション等の多様な学習手法を組み合わせた継続的な学習プログラムです。

2008年度は、7月から12月末までの17日間の活動で、水をテーマに探究学習を行い、その成果を一般の方々にわかりやすく伝えるための展示を制作しました。

制作した作品は2ヵ月間国立科学博物館に展示され、中高生が一般来館者に向けて展示について解説を行いました。

本事業は国立科学博物館賛助会員の寄附により運営されています。



国立科学博物館

National Museum of Nature and Science

中高生・アフタースクールプログラムの活動紹介

見る・学ぶ

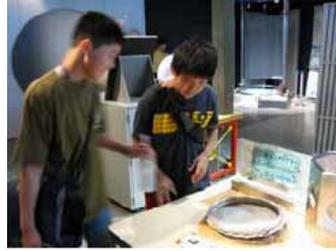
「水」と「展示の工夫」をテーマに講義・実習・外部施設見学研修



国立科学博物館の
展示の工夫を考察



展示やデザインの
専門家のレクチャー



水と展示をキーワードに外部施設の見学

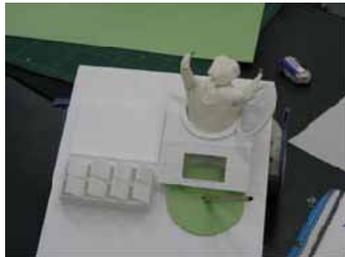


展示企画制作

前半の学習をヒントにより深く水について探究学習し、展示テーマを定め展示を制作



展示テーマの検討



縮小模型を元に設計を検討



素材の選定・展示制作



解説パネルの検討

展示・解説

完成した作品を国立科学博物館に2ヶ月間展示し、中高生が一般来館者に向け展示の解説



こじろう君が行く！
～世界の水問題～



うみはふかいなおおきいな



自然の中を乗りこえろ！
めぐる飲み水大作戦



ただ今脱水中

